

那覇西ロータリークラブ

国際ローター 2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2019年4月24日
週報 第2561号



インスピレーションになろう

四つのテスト

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を
深めるか
- 4、みんなの為に
なるかどうか

プログラム案内

本日のプログラム

4月24日(水)

- ・点鐘
- ・ロータリーソング
- 日も風も星も
- ・会長報告
- ・幹事報告
- ・立食
- ・次回予定
- 5月1日 休会
- 5月8日 バイオリン奏者
竜馬 様

例会報告

第2672回(2019年4月17日)

出席報告

| 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 出席率 | 前々回 訂正出席率 |
|-----|-----|-----|-----|--------------|
| 61名 | 32名 | 28名 | 55% | 66% |

欠席会員

伊野波、喜納、石川、名幸、松島、宮里、上原、江夏、
宮内、福重、照屋(義)、比嘉(広)、久保、渡慶次、立
津、城間(久)、三浦、當間、照屋(紀)小林、平尾

宮城、與儀、中村、城間(一)、臼井、古荘、石垣会員
ビジター

桑原康二(那覇)

ゲスト

安田正昭(内山会員) 小嶺直正(内山会員)

大城八重子(ご家族)

メイクアップ会員

比嘉広明(4/16那覇) 新垣裕道(4/19浦添)

崎原真一()

ニコニコBOX

合計 ¥18,000 累計 ¥388,000

大城博成 USAサンディエゴにゴルフ場オープンし
ました。

儀間聖輝 お天気がよろしいので!

会長 具志堅 一真 副会長:比嘉広明 當間良明
幹事:比嘉芳直

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階

TEL:861-7824 FAX:861-7825



大城純一 マスターズゴルフでタイガーウッズの復活
に感激!ゴルフが益々好きになりました。

会長報告

皆様、こんにちは。新聞等をご覧になった方もおられる
と思いますが、当クラブ儀間聖輝会員が会長をされま
す総合紙器(株)が60周年を迎えたとの事です。おめでと
うございます。本日は人見様、井口様の入会式を行いた
いと思います。よろしくお願ひいたします。

幹事報告

各クラブ例会変更・休会のお知らせ

那覇ロータリークラブ(夜間例会)

新本博司ガバナーエレクト激励会のご案内

日時:2019年5月28日(火)18:00

激励会18:30~20:00

会場:パシフィックホテル沖縄2階「万座の間」

会費:5,000円

国際ロータリー第2580地区ローターアクト

第50回地区年次大会本登録のご案内

日程 2019年5月25日(土)

スケジュール

11:00~11:45 受付

11:45~16:35 式典

16:35~17:00 休憩

17:00~19:30 懇親会

20:00~22:00 二次会

会場 浅草ビューホテル(東京都台東区西浅草)

受付・式典 4階 飛翔

懇親会 3階 祥雲

二次会 浅草 やきとり道場 浅草国際通り店

登録料 参加登録 ¥11,000

登録のみ ¥3,000

締め切り 2019年4月30日

(新会員紹介)



(井口治会員 人見和浩会員 具志堅会長)

新 会 員 井 口 治 氏

生年月日 1965年1月31日

職業分類 航空運送

会 社 名 全日本空輸(株)沖縄支社

趣 味 ジョギング

新 会 員 人 見 和 浩

生年月日 1977年7月7日

職業分類 証券業

会 社 名 S M B C 日 興 証 券 (株) 那 覇 支 店

役 職 名 支 店 長

趣 味 ゴルフ

4 月 度 お 誕 生 日 祝 い

新里順一(4月1日) 儀部頼人(4月12日)

卓話(内山景太会員)



本日は、『「琉球料理」及び黒麹菌による「琉球泡盛」文化圏のユネスコ無形文化遺産登録に向けて!』と題しお話をさせていただきます。会員の皆様への周知と協力をお願いしたいという主旨でございます。

世界遺産とは 1.文化遺産:顕著な普遍的価値をもつ建築物や遺跡等 2.自然遺産:顕著な普遍的価値をもつ地形や生物多様性、景観美等を備える地域等 3.複合遺産:文化と自然の両方について顕著な普遍的価値を備えるものとなっております。では、無形文化遺産とは、「口承による伝統・表現、芸能、社会的慣習、儀礼・祭礼行事、自然・万物に関する知識及び慣習、伝統工芸技術等の無形のもの(無形文化財)を保護対象とすることを目的としている。」となっております。日本の無形文化遺産は21件ございます。2008年の能楽、人形浄瑠璃・文楽、歌舞伎から始まり昨年2018年は来訪神、沖縄県宮古島のパーントゥ、男鹿ナマハゲ等10件が選ばれております。2013年には和食が日本人の伝統的な食文化として登録されました。無形文化遺産の保護に関する条約は、2003年に定義されました。「無形文化遺産とは慣習、描写、表現、知識及び技術並びにそれらに関する器具、物

品、加工品及び文化的空間であって、社会、集団及び場合によっては個人が自己の文化遺産の一部として認めるものをいう。」とされてます。今回の琉球料理と泡盛は主に食に関する無形文化遺産登録ということです。琉球料理と泡盛について無形文化遺産登録へ向けて推し進めていきたいと委員会の皆様が現在も活動している状況です。無形文化遺産の保護に関する条約では無形文化遺産の5分野として(a)口承による伝統及び表現(b)芸能(c)社会的慣習、儀式及び祭礼行事(d)自然及び万物に関する知識及び慣習(e)伝統工芸技師としております。既に登録された「和食」の4つの特徴は(1)多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重(2)健康的な食生活を支える栄養バランス(3)自然の美しさや季節の移ろいの表現(4)正月などの年中行事との密接な関わり、となります。特に歴史的・文化的特長が食事に関わっているのが大きな特徴と思います。琉球料理についてお伝えしますと、①琉球料理は大きく宮廷料理(士族層に伝承)と庶民料理に分かれる②琉球料理は約150種類あるとされ日本料理とは異なる位置を占めている。③炒め物(チャンプルー料理)汁物、煮物、揚げ物の調理法が主流。④魚料理は比較的少なく豚肉をはじめ肉料理が多く中国との歴史的交流の影響もみられる。⑤仏壇や墓の祭事にも豚肉等の料理を供物とするなど日本本土の行事食の伝統とも大きく異なる。また、中国からの影響も多いと思いますが、薬膳に関する料理も多く含まれており日本料理との相違点と考えられます。泡盛は焼酎との比較ができませんが製法については似たような点がありますが異なるのは黒麹菌を使用しているところです。この黒麹菌を発見したというのが大きな知価となっております。原料はタイ米です。15~16世紀の琉球の在来酒(ウンシャク酒シゲチ酒)から最終的に泡盛が生まれました。そして現在まで多くの泡盛が作られております。また、文化との融合では、旧正月、仏事での使用、清明祭においては琉球料理と泡盛が文化的になりたっております。酒器についても多種多様で琉球王朝時代の職位等でも様々な酒器が使われております。以上のようなことからユネスコ無形文化遺産登録推進委員会はその活動を次のようにうたっております。

・琉球料理と泡盛という独自の文化を次の世代に保護及び伝承し継承することが使命
・無形文化遺産登録に向けて県民運動として取組む
・各地域でシンポジウムの開催
・署名活動の推進
・登録に向けた調査資料等の収集
・沖縄県や政府関係省庁への要請行動
・啓蒙活動等に積極的に取組む

どうか皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。